

2017年度の調査結果のうち、卒業時4年生が本学で身に着いたと捉えている能力は(8割以上の学生が「強く思う」「そう思う」と回答)は、「関係を築く力(DP I)」「擁護する力(DP II)」「実践する力(DP IV)」でした。具体的には、次の項目が上位でした。

＜身についた力＞

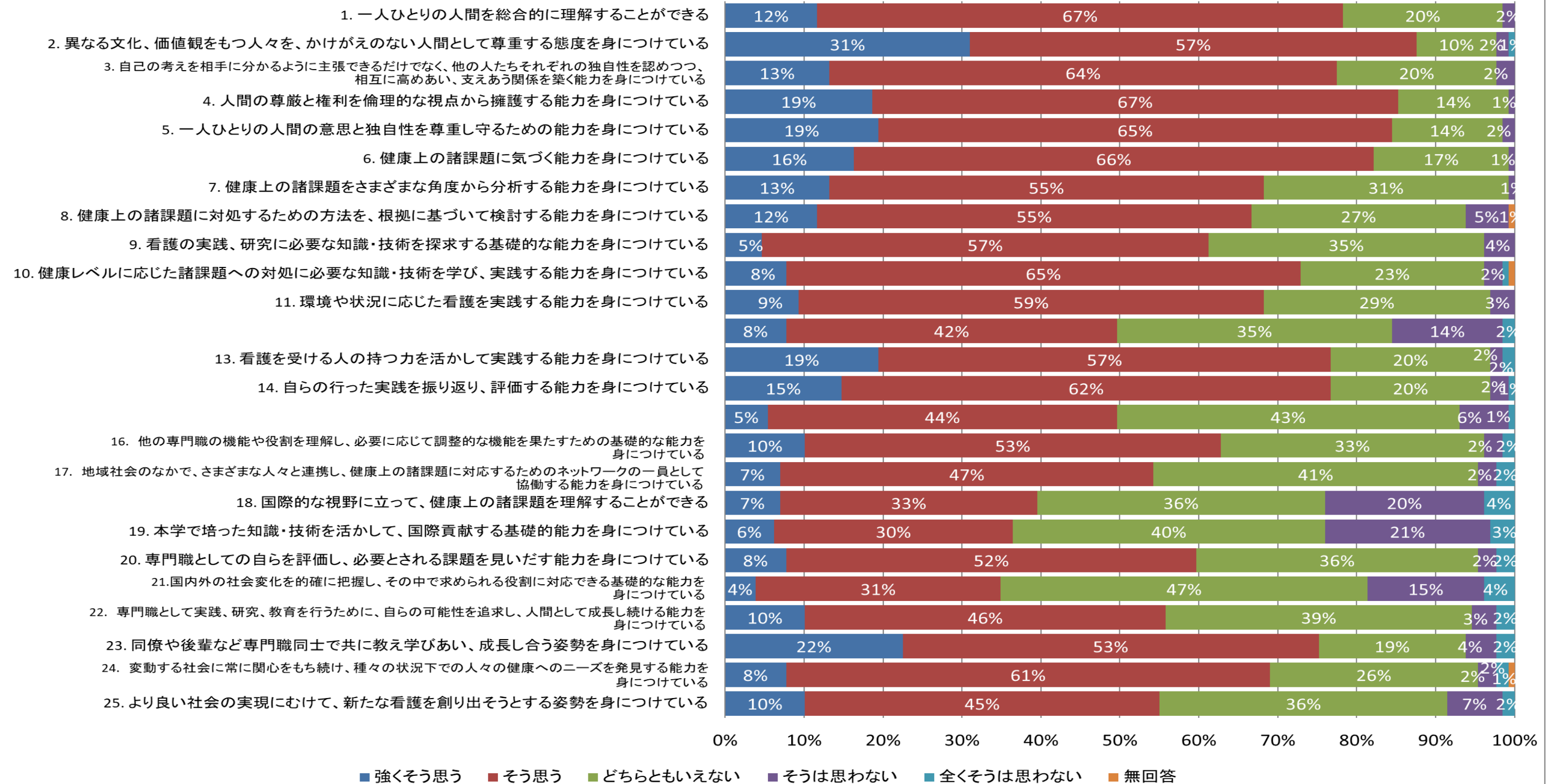
異なる文化、価値観をもつ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を身につけている(87.5%)

人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する能力を身につけている(85.3%)

一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守るための能力を身につけている(84.5%)

健康上の諸課題に気づく能力を身につけている(82.2%)

2017年度調査 卒業時に身についた力 (学部4年生(編入生含))



本学の在校生のカリキュラムに対する受け止めについて、学生が「強く思う」「そう思う」と肯定的に評価した項目の上位は、次の通りでした。医療の高度化や看護ニーズに対応できるような専門的能力を養うカリキュラムであると評価されています。

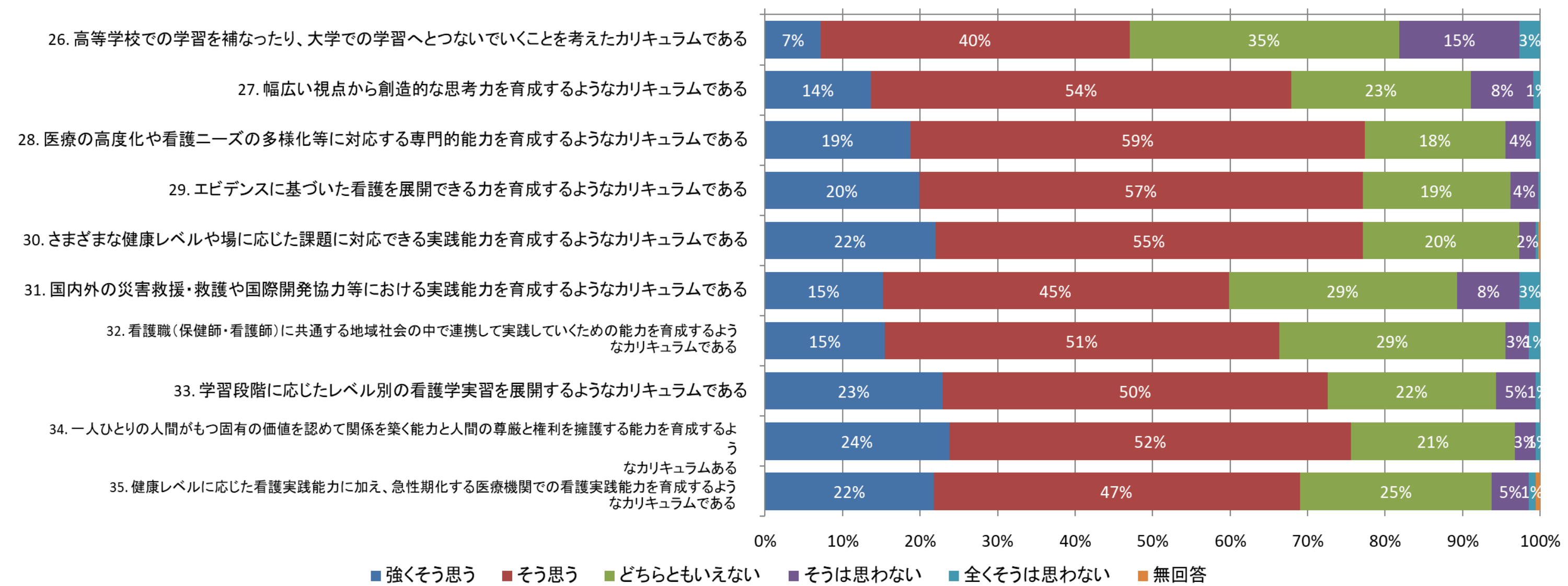
＜本学のカリキュラムについて評価＞

医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである(78%)

エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである(77%)

さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである(77%)

2017年度 本学のカリキュラムに対する評価（学部2～4年生）



本学の在学生在が学習環境に関して、「強くそう思う」「そう思う」と肯定的に評価した項目の上位は次の通りでした。学問分野の専門家として優れた教員が多いことや、学生を尊重してくれる教員が多いこと、実習室の教育機材などの充実に対して肯定的に評価していました。

＜本学の学習環境についての評価＞

- 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い (79%)
- 学問分野の専門家として優れた教員が多い (75%)
- 大学生活全体に関して満足している (74%)
- 授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い (72%)
- 実習室の教育機材は充実している (71%)

2017年度 学習環境に関する評価(学部2～4年生)

